

柔道経験を生かし、  
ボクシングの世界で羽ばたく

## 女子プロボクサー

# 吉田里穂さん

物心ついた頃から、祖父の道場へ通っていた吉田里穂さん。柔道のためにはじめたボクシングにのめり込み、1年半後にはプロの世界へ。「やるからには一番を目指してがんばりたい」と語る吉田選手を取材しました。

### 体づくりの一環として開始 ボクシングに夢中になる日々

道場の師範だった祖父や兄弟の影響で5歳から柔道に邁進し、一線級の選手として活躍してきた吉田里穂さんが、ボクシングをはじめたのは高校3年生のとき。新型コロナウイルスの影響で休校になり、練習もままならない状況なか、「クロストレーニング」として、柔道に生かせることがあるかもしれない」と、自宅近くにあるRISE FIT GYMの門を叩いたのがきっかけでした。「それまで、休むことなく柔道に

真剣に向き合っていたタイプなので、ここならがんばれると感じました。



古田会長と試合の対策を立て、会話をしながらミット打ちやスパークリングをするのが吉田選手の練習スタイル



### 2022.05.08 デビュー戦



5月8日に行われたプロデビュー戦の結果は日本上位ランカー相手にドロー。「まだ始まったばかり、次は必ず勝つので、また応援よろしくお願いします」と古田会長



吉田里穂さんとRISE FIT GYMの古田真一会長

高校卒業後、朝はアルバイト、昼からはジムでフィジカルトレーニング、夜はボクシングという日々。「プロを目指す」と決めたからには前に進むだけ。目標や夢があると、それを叶えるために自然とがんばれました」と、吉田さん。女性専用フィットネスクラスやキッズクラスのみならず切磋琢磨しながら練習する環境もいい刺激になったと言います。「目標に向かってがんばるみんなの姿を見たり、声援をくれたりすることが力になりました」と、吉田さん。キッズクラスの子どもたちにとって、吉田選手は憧れの存在です。「みんなのモチベーションが格段に上がり、選手を目指す小中学生

の女の子をはじめ、親御さんたちのハートも驚かすにしていますね」と古田会長。デビュー戦を前に、スポンサーが8社も付いているというのも異例です。ボクシングの魅力について吉田さんに尋ねると、「対人競技が好きなんです。最初は打撃が怖いと思っていました。ボクシングはコンマ0秒のスポーツで奥が深く、柔道と似ているところがあります。柔道では相手を担ぐため、腰を痛めて限界を感じていましたが、ボクシングは腰に負担がかかりません。そういった面でも自分に合っていますね」。

強みは、柔道で培った体幹と強靭なメンタル。「しつかりとした体幹のおかげで、パンチにブレがない」と、元プロボクサーの古田会長も太鼓判を押します。ボクシングをはじめ、2022年3月、吉田さんはプロテストに合格しました。取材をしたのは、デビュー戦を間近に控えた4月下旬。日本アマム級9位の強敵を相手に挑むプロ初試合について意気込みを聞くと、「私はアマチュア経験がなく、ボクシングをはじめた1年半ちょっとなので、日本ランキングをもっている強い選手の相手

にならないと思われているはず。でも、誰よりも努力し、負けない気持ちがあります。試合に勝ってみんなに感謝の気持ちを伝えたいです」と力強く語ってくれました。ひとりでストイックに励むのではなく、目標をもってがんばるジムのみんなと高め合いながら、ボクシングに邁進していく吉田選手のこれからが楽しみです。



information

プロボクシング&フィットネスジム  
**RISE FIT GYM**  
丹羽郡扶桑町高雄定光寺126-1

☎0587-50-8686  
<https://risefitboxinggy.com/jimdofree.com/>